

第 1 回地域の日 意見要旨及び市の考え等

1 浜田地域（参加者 19 人）

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
1	10代 男性	休日に集まるカフェなどがほしい。	起業する方へ、必要な知識を得るためのセミナーの開催や起業にかかる経費を補助する支援など、引き続き起業支援を行ってまいります。
2	10代 男性	若者が集える施設やお店、娯楽施設がない。娯楽施設が増えればUターンに繋がると思う。	本市には買い物できる店や娯楽施設が少なく、そういった意味では都会にあこがれる若者に来ていただくことは難しいかもしれません。 ただ、浜田の自然や人柄が好きで移住してくださる方もいらっしゃると思いますので、今ある資源を活用して、より魅力が伝わる情報発信に努めてまいります。
3	10代 男性	公共交通を利用しやすくしてほしい。	路線バスやデマンドタクシーなどの公共交通機関については、利用しやすい運行となるよう、令和5年度に行う地域公共交通計画の再編において見直し等行う予定としています。 また、交通の便が悪い地域へのあいのりタクシーの活用について支援を行ってまいります。
4	20代 男性	体を動かせる場所を増やすことが若い人や子どもに集まる場や遊ぶ場の提供にもつながるのではないかと。 (例：アスレチック、ボルダリング、トランポリン等初心者でも始めやすいもの)	市内には、簡単なアスレチックを設置した施設が複数ありますので情報発信に努めます。 また、ボルダリングやトランポリンなどについては、スポーツ施設の整備の中で検討してまいります。
5	20代 男性	大学周辺にコンビニ等の店をつくってほしい。	大学付近にコンビニ等のお店があれば学生にとって利便性が向上するものと思いますが、コンビニ等を運営する民間企業の経営戦略によるところが大きいと考えます。まずは、大学や学生などのニーズの把握を行ってまいります。
6	20代 男性	インターネット環境の整備をしてほしい。	令和3年度にケーブルテレビの光回線の幹線を整備しました。 令和4年度に三隅地域、他地域は令和5年～令和7年度までに各宅内への引込工事を完了するよう順次行ってまいります。
7	20代 男性	公共交通で電子決済サービスが使えるようになるとうい。	石見交通のバスについては、ICカードICOCAが令和5年3月から使えるようになります。また、Suicaなどの全国相互利用ICカードも利用可能になるので、ご利用いただきたいと思います。
8	20代 男性	定住や人材不足業界への就職する際に財政的支援を上乗せしたらいいのではないかと。	市では、人員が不足している医療・福祉系の専門学校の学生に対する奨学金等の返済を補助（免除）する制度を実施しています。 ①浜田市看護学校等学生修学資金貸付制度 浜田准看護学校・浜田医療センター附属看護学校に通う学生が免許取得後、修学資金の貸付期間の2倍の期間を浜田市内の医療機関等で看護職に従事した場合は、貸付した修学資金の返還を免除 ②浜田市保育士修学資金貸付制度

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
			<p>本市出身の学生が県知事の指定する保育士養成施設を卒業後、直ちに市内の保育所等に就業し、引き続いて3年間保育に従事した場合は、貸付した修学資金の返還を免除</p> <p>③リハビリテーションカレッジ島根奨学金返還免除補助金 リハカレが実施している奨学金制度に対し助成。 (リハカレを卒業後に各専門職として5年以上浜田市に居住又は勤務した学生さんへ6年目以降の奨学金の返還を免除とし、その免除分を浜田市が助成)</p> <p>④浜田市奨学金制度 奨学金貸与終了後5年間、市内に居住し就労した場合は、返還額の一部を免除</p>
9	20代男性	郷土愛を持ち市に貢献したいと思わせるために、ふるさと郷育は重要である。	<p>市では、小中学校で月35時間以上のふるさと郷育を実施するとともに、本市の豊かな自然や海洋資源を活用した海洋教育・自然体験推進事業を公立幼稚園や小学校で実施しています。</p> <p>各地域においてもまちづくりセンターを核としたふるさと郷育事業が実施されています。</p> <p>引き続き、本市の未来を担う子どもたちだけでなく、現在お住まいの市民の皆さんも郷土愛着と誇りを持てるよう、ふるさと郷育に力を入れていきます。</p>
10	20代女性	経済的な理由で第1子さえ育てるのは大変。安心して子育てができる政策を考えてほしい。	医療費助成や任意予防接種費用助成など子育て世帯全般に対する支援も行ってありますが、より充実した施策になるよう取り組んでまいります。
11	20代女性	子どもを一人で育てることが非常に難しい。	子育てを助けてほしいという方のために、一時的な子どものお世話を有料で行うファミリー・サポート制度があります。ひとり親家庭には利用料の半額を市が助成していますので、ファミリー・サポート・センターへご相談ください。
12	20代女性	起業を支援し、チャレンジできる環境をつくってほしい。	<p>家賃補助や運転資金のサポートについては、家賃補助及び設備改修に係る経費について補助金を受けられる制度があります。</p> <p>その他、金融機関で運転資金等を借入する場合の利子補助も行ってまいります。</p> <p>起業する方のニーズに応じた支援となっておりますので、ぜひご相談いただければと思います。</p>
13	30代男性	若者が集まって話せるような場所があると良いと思う。	令和5年度に、浜田駅周辺に「若者と地域をつなぐ拠点」として「浜田市まちなか交流プラザ」を整備し、若者の居場所づくりや世代間の交流を促進することで、若者の地元定着及びまちなかの賑わい創出につなげる事業を計画しています。
14	30代男性	小学生から浜田が大好きという声を聴く。この気持ちを絶やさないようなまちづくりをしてほしい。	<p>市では、幼少期から子どもたちの郷土愛を育む「ふるさと郷育」を推進しています。</p> <p>今後も、学校・まちづくりセンター及び地域が連携し、「浜田が大好き」という子どもたちが増えていくことを目指し取組を進めてまいりたいと思います。</p>

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
15	30代男性	食のテーマパークをつくれたら良い。	「温泉」「石見神楽」「食の魅力」を軸に、観光事業者や民間企業、団体と連携して観光誘客に取り組んでまいります。
16	30代男性	起業を応援や支援をして、商店街などができれば人が集まると思う。	起業する方へ、必要な知識を得るためのセミナーの開催や起業にかかる経費を補助する支援など、引き続き起業支援を行ってまいります。
17	30代男性	沿岸自営漁業だけ1本でやっていくのは難しく、兼業すればどうにか漁業をしながら、浜田の海で漁業をしながら生活をしていけるのかなと思う。	漁業の操業は天候等の影響を受けやすく、安定的な収入が見込めないため、漁業以外の副収入を複数持つことは理想的なスタイルであると感じます。
18	30代男性	スポーツ施設と競技環境の整備が必要だと思う。	当面、2030年の国民スポーツ大会に向け、会場予定となっている施設から、順次改修について検討してまいります。 また、各競技団体が競技力向上のために実施される活動を可能な限り支援し、スポーツ環境の整備を行ってまいります。
19	40代男性	駅前周辺に子どもたちが遊べる公園などがほしい。	市民や民間企業の意見等を踏まえ、浜田駅を中心としたエリアの整備方針を検討したいと考えております。
20	40代男性	人が集え、コンベンションが開催できる場所を作ってほしい。	石央文化ホールの大ホールは1,152席あり、駐車場も周辺の市営や民営の駐車場を主にご利用いただくことで、コンベンションとして利用いただけます。 今ある施設が可能な限り多くの人に利用されるよう努めてまいります。
21	40代男性	島根県立大学生も大切な人材であり、学生向けに下宿を用意すれば地域の方と交流できるのではないかな。	現在、地域活動を条件に入居できる学生向けのシェアハウスが金城町と琵琶町にあります。 また、令和2年から市が所有する雇用促進住宅（小福井団地）に学生の入居を許可しています（令和5年度まで、令和6年度から民間譲渡）。
22	40代男性	昔あった土曜夜市など、小さい頃の体験は、大人になっても思い出として残る。月1回何かイベントをしたい。	商店街組織や業界団体を対象としたイベント実施に活用できる補助制度がありますので、ご相談ください。
23	40代男性	石見神楽がしたくてずっと浜田にいる。神楽をPRして観光客が増えると良いと思う。	観光誘客に繋がるよう「石見神楽」の魅力を発信してまいります。
24	40代男性	子どもの医療費や敬老乗車券など他市に比べて圧倒的に優遇されているが、意外と知られていないし、それが当たり前と思っているような感じがする。周囲に伝わるようなPRや取組が出来たら良いと思う。	各事業のPRについては、該当する方に各担当部署が十分な周知を行っておりますが、一般の方向けについては、ホームページ、広報誌、ケーブルテレビやSNS等で情報発信を行っているところです。 今後は、より多くの方にPRを行えるような方法や取組について、研究してまいります。
25	40代	高校卒業から結婚するま	今後、しっかりとニーズを把握し、若者支援の政策

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
	男性	での年代に対する市の支援をお願いしたい。	に反映するよう努めてまいります。
26	40代 男性	子どもの習い事やクラブ活動で使えるようなデマンドバスがあると良い。	あいのりタクシーは、年齢制限を設けていないので利用が可能となっています。 各まちづくり推進委員会において、地域の実情に応じた交通手段について検討していただき、市も実現に向け支援してまいります。
27	40代 男性	小中学校で配信されるメールを統一してほしい。	令和4年11月に市内の全小中学校共通の新たなメールシステム「すぐーる」を導入しました。
28	40代 男性	外から見てもらうことで地元住民ではわからない浜田の良さがわかるのではないかな。	移住・定住情報サイト「浜田暮らし」において、移住した方から伺った、浜田の良い点や戸惑った点等を形載し、浜田の生活環境を外の人からも見ていただけるよう努めております。今後も、この取組を続けることにより、浜田の生活環境を広く発信してまいりたいと考えております。
29	40代 女性	この地域の日を機会に、皆繋がってコラボしていけると面白いと思う。	様々な人や団体が繋がりを持って活動ができるよう、市としても「つながる場づくり」や情報発信等を行ってまいります。 また、必要に応じて財政的支援や人的支援を行ってまいります。